



## 神戸真生塾での学外実習



社会福祉法人 神戸真生塾とは、福祉サービスを必要とする方々が地域社会における必要な福祉サービスを**総合的に提供できる支援**を目的とした施設です。その為、**乳児院、児童養護施設、児童家庭支援センター、幼保連携型認定子ども園、自立援助ホーム、小児科**を運営しており、人々の**福祉の支え**となっています。

今回は、その中でも児童養護施設の「神戸真生塾」についてのお話を伺いました。



## 上杉先生と加藤先生のお話

施設長の上杉先生による、現代の児童虐待件数や子育て状況などのお話から児童養護施設の重要性や**児童達に寄り添いながらも指導を行う、家庭的な雰囲気**を目指す心がけを学ぶ事が出来ました。

心理士の加藤先生からは、心理士が抱える悩みや葛藤などのお話を伺いました。児童養護施設の職員でもある心理士は関係機関との連携を図る上で「**心理士としては、どう立ち回っていくか。**」と、心理士としての在り方を考える貴重な学びとなりました。



## 施設について



クリスマス会や餅つき大会など季節事の行事が実施されており、施設内に飾られている写真からは児童たちの**沢山の笑顔**が見られました。

また、部屋は**男女別**でさらに**小学生と中学生**に部屋が分かれており、女子児童の小学生部屋ではスーパースポールやお菓子の空箱を用いて、おみせやさんごっこを行っていたりと、**家庭的な空間**が広がっていました。

## 編集後記

大変お忙しい中、大変貴重な経験をさせていただきました上杉徹先生、加藤陽子先生、神戸真生塾の皆様様に心より感謝申し上げます。

作成：光岡 写真撮影：野村